

今と10年後を見据えた「のとみらい型健康住宅」

モデルプランの特徴とメッセージ

全戸を引戸、手すりを設置し、AIやIoT技術を活用した見守りサービスを提案します。モデルプランはくつろぐ時間が多いリビングを中心に、寝室、水まわりへつながる設計プラン。水まわりをまとめることで、家事動線を短縮し、日常の家事をスムーズにおこなえる女性目線プランです。

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法
延床面積・階数 48.85m² (14.8坪)・平屋
標準工期 約3.5ヶ月
設計 株式会社駒沢建工
一級建築設計事務所
概算工事費 1,750万円（税込）
施工 株式会社駒沢建工

【いしかわ型復興住宅 5つの要件】 提案内容

①
コミュニティ

玄関から繋がるテラススペースにて地域の方々とのコミュニケーションを促す。

②
景観
(まちなみ)

伝統的な黒瓦を使用し、外壁も落ち着いたグレーにすることで、昔ながらの街並みに溶け込みようなデザイン。

③
地域特性

雪や雨の多い石川の気候に配慮し、サンルームを確保。

④
住宅の
基本性能

バリアフリーを超えたユニバーサルデザイン住宅
耐震等級2、断熱等級5かつ一次エネルギー消費量等級6

⑤
コスト
(費用)

収納や、廊下のドアをなくし、無駄を省いた代わりにAIやIoT技術を活用した、見守りサービスや遠隔診療技術を提案。

施工者の基本情報（連絡窓口）

代表社名 (株)駒沢建工

所在地 石川県小松市今江町6丁目681番地

代表者 駒澤 茂

担当者 設計部 田中、北

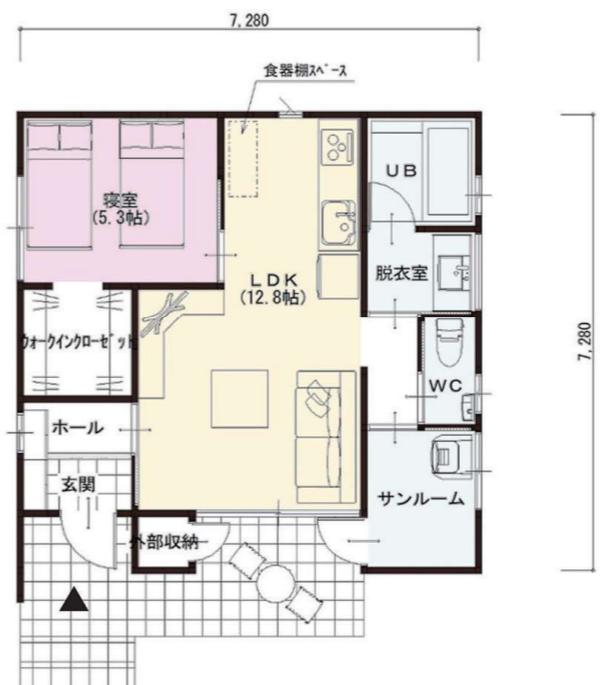
電話番号 0761-21-1289

E-mail (代表)carrot@carrot-home.co.jp

ホームページ2次元コード



平面図



立面図



内観パース



外観パース

